

やまんなか便り

発行元：南山城村役場 産業観光課

発行日：令和5年8月1日



開館：水・金・土
10時～16時
(お盆期間・祝日をのぞく)

やまんなか ランチ会



↑前回のメニュー

先月は移住希望者さんが2人もお越しくございました！はじめて参加して下さった村人さんや移住者さん、南山城村を拠点に活動している通いの方、近隣の月ヶ瀬にお住まいの方もいらっしゃり、バラエティ豊かなメンバーで迎えたランチ会になりました。

どなたでもご参加いただけます！

お気軽にお問合せください★

【日時】R5年8月23日(水)

【時間】12時30分～

【参加】600円程度 ※未就学児以下無料

【申込】要予約。お電話またはメール、スタッフまで

※万が一、参加希望が多い場合は、人数を制限する場合があります。

空き家バンク
アドバイザーの

空き家
無料相談会
同時開催！



移住交流スペース「やまんなか」(田山の郵便局のお隣)

田山上フケ 10-4 ☎ 0743-94-0666

✉ murapura163@gmail.com

手づくりを楽しもう！ ちくちく手しごとの会

好きな手仕事を持参し、それぞれの作業をしたり、アイデアを出しあったりしています♪お喋りだけでも大歓迎！

【日時】R5年8月18日(金)

【時間】13時30分～

【参加】無料(出入り自由)



鼻笛・オカリナなど みんなで笛を吹こう！

イベント出演に向けて練習をしています。笛以外の楽器、歌い手としてのご参加、見学だけでも大歓迎！！

【日時】R5年8月30日(水)

【時間】13時30分～

【参加】無料(出入り自由)

毎年恒例！ 京都移住相談会に参加！

一昨年・昨年に引き続き、移住イベントに南山城村ブースとして参加しました！毎年多くの相談者さんが移住相談をしに訪れてくださいます。

今後も、南山城村のPRを続けていく予定です！



日時：令和5年7月30日(日) 11:00～17:00
場所：京都経済センター2階「京都産業会館ホール北・中」
(京都市下京区四条通室町東入南谷鉢町78番地)

<今後の移住関連イベント>

9/30(土) ALL KYOTO FES(グランフロント大阪)

10/28(土) 京都やましろフェア(イオンモール大阪ドームシティ店)

1/20(土) 移住案内 現地ツアー(南山城村)



やまんなか「ランチ会」が相変わらず盛況

同時開催の「種の会」も好評

移住交流推進員

野崎弘之

月一回のやまんなか恒例の「ランチ会」ですが、7月は参加希望者が殺到しました。あまりにも大勢になってしまうため、今回は常連の方々にご理解いただき、初めて参加される方々を優先させていただきました。田山地区から初参加のお母さま方、南山城村に移住希望で何度も足を運んでくれている方々、月ヶ瀬で滞在中の茶業アルバイトの若者たち、そして京都府より新年度に着任した「移住コンサルジュ」の方々など、過去のランチ会の中でもとりわけ多彩なメンバーになったように思います。「移住コンサルジュ」の方々とは、京都・大阪で開催される移住フェアなどのイベント



で一緒させていただく事があるのですが、彼らもそれぞれの地域性や実際の移住者の暮らし方などを把握し、移住希望者に寄り添った支援をしなければならない役職なので、こういった「地元の住民さんと移住者とが交流しているイベント」というのは積極的に体感してみたいですね。そうです、皆さん！そもそも「ランチ会」は、『移住者もしくは移住希望の方々と、地元の方々とを自然にお繋ぎする』という目的で企画されたのです！せっかく移住してきたのに、

誰とも交流できないまま別の土地へ移動してしまうという人々が全国的に増えているという実態が示唆されていた時だったという事もあり、個人的に「南山城村だけは同じ状況にはさせないっ！」と意気込んでいたのですよ(笑) 実際に始めてみたのはいいものの、当初はとにかく誰でもいいから参加してもらおうという事だけに注力していた状況が続きました(-_-;) でも今では、あの時に思い描いた光景が現実にもその通りになってきているのです☆ 続けるって大切ですよ。また、こういうアプローチで「移住促進・移住者支援」を続けていると、やはりユニークな移住者が現れて、地元の方々とも上手にお付き合いをしてくれるようになるんですよ。2021年に本郷地区に移住された内田曜さんもその一人で、彼女の発案でやまんなかに設置されたのが「種の図種(書)館」という試みです。誰でも「種を借りる」ことができ、うまく育てて「種が採れたら返す」というシンプルなシステムです。この試みがメディアにも取り上げられていて、最近では「種を借りる」という目的だけでわざわざ遠方からやまんなかに来館される方もいらっしゃるくらいです。毎回やまんなかでの「種の会」では、種や農についての情報交換を行っています。番外編で「地元おばあちゃんに郷土料理を習いに行く



ツアー」や「種のレジェンド農家さんを訪問するツアー」など、やまんなかだけに留まらず村内を駆けめぐる活動にまで発展してきています。それこそこちらが理想だと描いていた『移住者たちが地元の方々と積極的に訪れ、村のあれこれを教わりに行く』という事が自然発生している状況にまでなっているのです！これってすごい事だと思うんですよ。何気なく開催されている「ランチ会」もまた、まさに「種のように」(笑)、実は意義深いモノに育ってきているという事を知って貰えると嬉しいですね☆